

平成30年度 構造設計1級建築士 総合 対策講座【日曜コース】日程表(5月開講)

●早期受講

・先行講座(構造設計1の「構造力学」(3時間))を平成29年7月上旬より先行受講可能(通学映像&e講義)

回数	日程	時間	科目	内容	学習目標等
1	H29. 7月 月上旬~	1時間	構造力学	トラス、振動・剛性マトリックス、座屈	代表的な構造力学の問題解法を確認する
2		1時間		たわみ、降伏と終局	
3		1時間		曲げによる降伏と終局、水平力の分担	

・構造設計1級建築士 必修項目習得講座(12.5時間)(通学映像&e講義)

回数	日程	時間	科目	内容	学習目標等
1	H29. 10月 月下旬~	1.5時間	構造力学	静定構造物、断面の性質と応力度、部材の変形、不静定構造物1	建築構造の基本事項を確認する
2		2.0時間		不静定構造物2、座屈、振動、骨組の塑性解析	
3		2.0時間		構造設計の基礎、構造計画等	
4		1.75時間	各種構造・材料	鉄骨造	
5		1.75時間		鉄筋コンクリート造、鉄骨鉄筋コンクリート造	
6		1.75時間		基礎構造	
7		1.75時間		木造、その他の構造等、建築材料	

●構造設計1級建築士 総合 対策講座 (平成30年)

回数	日程		時間	科目	内容	学習目標等
	5月開講					
1	5/13(日)	9:00~14:30	5.5時間	構造設計1	ガイダンス 倫理1・2(構造設計者の心構え 他) 構造力学(トラス/振動・剛性マトリックス 他) 災害1・2(地震と基準の制定・改定) 荷重(地震力/風圧力/積雪/土圧/特殊荷重)	・各項目について出題ポイントを理解し、解答力を高める ・計算問題について手計算での手順をマスターする
2	5/20(日)	9:00~13:30	4.5時間	構造設計2	構造計画・構造設計1~5(構造的バランス、非構造材の耐震性 他)	・講義の流れ 当週完結確認テスト
3	5/27(日)	9:00~13:30	4.5時間	構造設計3	建築材料(鋼材/コンクリート/木材) 木造1~5(N値法、壁量、床倍率 他)	ポイント集と黄色本を活用した講義&例題演習
4	6/3(日)	9:00~13:30	4.5時間	構造設計4	鉄骨造1~4(筋かいディテール、終局時 他) 鉄筋コンクリート造1~3(Ds算定時部材ランク、終局時 他)	演習テスト ↓ 演習テスト解説 ↓ フォローアップ学習
5	6/10(日)	9:00~13:30	4.5時間	構造設計5	鉄筋コンクリート造4(終局時の計算) 鉄骨鉄筋コンクリート造1・2(累加強度 他) 免震・制振・その他1~5(アイソレーター、ダンパー 他) 土質・地盤・基礎1・2(液状化、杭 他) 耐震診断・耐震補強	演習テスト確認問題 ↓ 復習テスト
6	6/17(日)	9:00~13:30	4.5時間	構造設計6	構造設計での黄色本活用・まとめ実践演習	・黄色本活用ポイント網羅して確認。 演習で解答力アップ 当週完結・演習演習確認・復習
7	6/24(日)	9:00~14:30	5.5時間	法適合確認1	ガイダンス 許容応力度計算1~4(荷重外力、応力計算、使用上の支障) 耐震二次設計1・2(RC造の耐震計算ルート 他) 保有水平耐力計算1・2(崩壊荷重の計算 他)	・各項目について出題ポイントを理解し、解答力を高める ・計算問題について手計算での手順をマスターする ・講義の流れ 当週完結確認テスト
8	7/1(日)	9:00~14:30	5.5時間	法適合確認2	保有水平耐力計算3~5(S造・RC造の保有水平耐力計算) 基礎構造1~3(地盤、杭、直接基礎)	ポイント集と黄色本を活用した講義&例題演習
9	7/8(日)	9:00~14:30	5.5時間	法適合確認3	鉄骨造1~5(許容応力度計算、保有水平耐力計算 他) 鉄骨造6・7(柱脚、冷間成形角鋼管 他) 鉄筋コンクリート造1~3(剛性、靱性、ピロティ 他) 鉄骨鉄筋コンクリート造1・2(耐力、各部の設計 他) 免震構造・制振構造(減衰 他)/限界耐力計算/非構造部材 経験記述(構造設計業務についての記述)	演習テスト ↓ 演習テスト解説 ↓ フォローアップ学習
10	7/15(日)	9:00~18:00	4時間(演習3h+解説1h) 4時間(演習3h+解説1h)	模擬修了考査(1)	平成30年度模擬修了考査(1)(法適合確認)演習・解説 平成30年度模擬修了考査(1)(構造設計)演習・解説	・本考査の予想問題での実戦形式演習と添削で、中間期での到達確認と学習対策を行う 添削あり
11	7/29(日)	9:00~13:30	4.5時間 (演習3h+解説1.5h)	構造設計7	平成26年度修了考査(構造設計)演習・解説	・本番形式でのアウトプットトレーニングを過去修了考査問題を利用して行い、実戦力を高める
12	8/5(日)	9:00~13:30	4.5時間 (演習3h+解説1.5h)	構造設計8	平成27年度修了考査(構造設計)演習・解説	・添削を受け、到達確認と記述答案、計算手順の修正を図る
13	8/12(日)	9:00~13:30	4.5時間 (演習3h+解説1.5h)	構造設計9	平成28年度修了考査(構造設計)演習・解説	・講義の流れ 修了考査演習 ↓ 解説 ↓ フォローアップ学習
14	8/19(日)	9:00~13:30	4.5時間 (演習3h+解説1.5h)	構造設計10	平成29年度修了考査(構造設計)演習・解説	添削あり
15	8/26(日)	9:00~13:30	4時間 (演習3h+解説1h)	法適合確認4	平成26年度修了考査(法適合確認)演習・解説	・本番形式でのアウトプットトレーニングを過去修了考査問題を利用して行い、実戦力を高める
16	9/2(日)	9:00~13:30	4時間 (演習3h+解説1h)	法適合確認5	平成27年度修了考査(法適合確認)演習・解説	・添削を受け、到達確認と記述答案、計算手順の修正を図る
17	9/9(日)	9:00~13:30	4時間 (演習3h+解説1h)	法適合確認6	平成28年度修了考査(法適合確認)演習・解説	・講義の流れ 修了考査演習 ↓ 解説 ↓ フォローアップ学習
18	9/16(日)	9:00~13:30	4時間 (演習3h+解説1h)	法適合確認7	平成29年度修了考査(法適合確認)演習・解説	添削あり
19	9/30(日)	9:00~18:00	4時間(演習3h+解説1h) 4時間(演習3h+解説1h)	模擬修了考査(2)	平成30年度模擬修了考査(2)(法適合確認)演習・解説 平成30年度模擬修了考査(2)(構造設計)演習・解説	・本考査の予想問題での実戦形式演習と添削で、到達確認と最終修正を図る 添削あり

※講座日程および学習カリキュラムについては、変更を行う場合があります。

■ご注意

構造設計1級建築士講習テキスト(通称:青本)は、本講座の教材に含まれません。なお、本講座の教材である「ポイント集」「修了考査問題集」に掲載している青本での該当するページ番号は、前年度の青本をお持ちの方向けの参考情報です。お持ちでない方は、本講座の受講には支障ありませんが、当年度版配付後にご活用下さい。

9月(公財)建築技術教育普及センター講習受講(2日間)
10/21(日)(予想) 構造設計1級建築士講習 修了考査

平成30年度 構造設計1級建築士 総合 対策講座【水曜コース】日程表(5月開講)

- 早期受講
- 先行講座(構造設計1の「構造力学」(3時間))を平成29年7月上旬より先行受講可能(通学映像&e講義)

回数	日程	時間	科目	内容	学習目標等
1	H29. 7月 月上旬~	1時間	構造力学	トラス、振動・剛性マトリックス、座屈	代表的な構造力学の問題解法を確認する
2		1時間		たわみ、降伏と終局	
3		1時間		曲げによる降伏と終局、水平力の分担	

- 構造設計1級建築士 必修項目習得講座(12.5時間)(通学映像&e講義)

回数	日程	時間	科目	内容	学習目標等
1	H29. 10月 月下旬~	1.5時間	構造力学	静定構造物、断面の性質と応力度、部材の変形、不静定構造物1	建築構造の基本事項を確認する
2		2.0時間		不静定構造物2、座屈、振動、骨組の塑性解析	
3		2.0時間		構造設計の基礎、構造計画等	
4		1.75時間	各種構造・材料	鉄骨造	
5		1.75時間		鉄筋コンクリート造、鉄骨鉄筋コンクリート造	
6		1.75時間		基礎構造	
7		1.75時間		木造、その他の構造等、建築材料	

- 構造設計1級建築士 総合 対策講座(平成30年)

回数	日程		時間	科目	内容	学習目標等
	5月開講					
1	5/16(水)	9:00~14:30	5.5時間	構造設計1	ガイダンス 倫理1・2(構造設計者の心構え 他) 構造力学(トラス/振動・剛性マトリックス 他) 災害1・2(地震と基準の制定・改定) 荷重(地震力/風圧力/積雪/土圧/特殊荷重)	<ul style="list-style-type: none"> ・各項目について出題ポイントを理解し、解答力を高める ・計算問題について手計算での手順をマスターする ・講義の流れ 当週完結確認テスト ポイント集と黄色本を活用した講義&例題演習 ↓ 演習テスト ↓ 演習テスト解説 ↓ フォローアップ学習 演習確認問題 ↓ 復習テスト
2	5/23(水)	9:00~13:30	4.5時間	構造設計2	構造計画・構造設計1~5(構造的バランス、非構造材の耐震性 他)	
3	5/30(水)	9:00~13:30	4.5時間	構造設計3	建築材料(鋼材/コンクリート/木材) 木造1~5(N値法、壁量、床倍率 他)	
4	6/6(水)	9:00~13:30	4.5時間	構造設計4	鉄骨造1~4(筋かいディテール、終局時 他) 鉄筋コンクリート造1~3(Ds算定時部材ランク、終局時 他)	
5	6/13(水)	9:00~13:30	4.5時間	構造設計5	鉄筋コンクリート造4(終局時の計算) 鉄骨鉄筋コンクリート造1・2(累加強度 他) 免震・制振・その他1~5(アイソレーター、ダンパー 他) 土質・地盤・基礎1・2(液状化、杭 他) 耐震診断・耐震補強	
6	6/20(水)	9:00~13:30	4.5時間	構造設計6	構造設計での黄色本活用・まとめ実践演習	
7	6/27(水)	9:00~14:30	5.5時間	法適合確認1	ガイダンス 許容応力度計算1~4(荷重外力、応力計算、使用上の支障) 耐震二次設計1・2(RC造の耐震計算ルート 他) 保有水平耐力計算1・2(崩壊荷重の計算 他)	
8	7/4(水)	9:00~14:30	5.5時間	法適合確認2	保有水平耐力計算3~5(S造・RC造の保有水平耐力計算) 基礎構造1~3(地盤、杭、直接基礎) 鉄骨造1~5(許容応力度計算、保有水平耐力計算 他)	
9	7/11(水)	9:00~14:30	5.5時間	法適合確認3	鉄骨造6・7(柱脚、冷間成形角鋼管 他) 鉄筋コンクリート造1~3(剛性、靱性、ピロティ 他) 鉄骨鉄筋コンクリート造1・2(耐力、各部の設計 他) 免震構造・制振構造(減衰 他)/限界耐力計算/非構造部材 経験記述(構造設計業務についての記述)	
10	7/18(水)	9:00~18:00	4時間(演習3h+解説1h) 4時間(演習3h+解説1h)	模擬修了審査(1)	平成30年度模擬修了審査(1)(法適合確認)演習・解説 平成30年度模擬修了審査(1)(構造設計)演習・解説	
11	8/1(水)	9:00~13:30	4.5時間 (演習3h+解説1.5h)	構造設計7	平成26年度修了考査(構造設計)演習・解説	<ul style="list-style-type: none"> ・本番形式でのアウトプットトレーニングを過去修了考査問題を利用して行い、実戦力を高める
12	8/8(水)	9:00~13:30	4.5時間 (演習3h+解説1.5h)	構造設計8	平成27年度修了考査(構造設計)演習・解説	<ul style="list-style-type: none"> ・添削を受け、到達確認と記述答案、計算手順の修正を図る
13	8/15(水)	9:00~13:30	4.5時間 (演習3h+解説1.5h)	構造設計9	平成28年度修了考査(構造設計)演習・解説	<ul style="list-style-type: none"> ・講義の流れ 修了考査演習 ↓ 解説 ↓ フォローアップ学習 添削あり
14	8/22(水)	9:00~13:30	4.5時間 (演習3h+解説1.5h)	構造設計10	平成29年度修了考査(構造設計)演習・解説	
15	8/29(水)	9:00~13:30	4時間 (演習3h+解説1h)	法適合確認4	平成26年度修了考査(法適合確認)演習・解説	<ul style="list-style-type: none"> ・本番形式でのアウトプットトレーニングを過去修了考査問題を利用して行い、実戦力を高める
16	9/5(水)	9:00~13:30	4時間 (演習3h+解説1h)	法適合確認5	平成27年度修了考査(法適合確認)演習・解説	<ul style="list-style-type: none"> ・添削を受け、到達確認と記述答案、計算手順の修正を図る
17	9/12(水)	9:00~13:30	4時間 (演習3h+解説1h)	法適合確認6	平成28年度修了考査(法適合確認)演習・解説	<ul style="list-style-type: none"> ・講義の流れ 修了考査演習 ↓ 解説 ↓ フォローアップ学習 添削あり
18	9/19(水)	9:00~13:30	4時間 (演習3h+解説1h)	法適合確認7	平成29年度修了考査(法適合確認)演習・解説	
19	10/3(水)	9:00~18:00	4時間(演習3h+解説1h) 4時間(演習3h+解説1h)	模擬修了審査(2)	平成30年度模擬修了考査(2)(法適合確認)演習・解説 平成30年度模擬修了考査(2)(構造設計)演習・解説	<ul style="list-style-type: none"> ・本考査の予想問題での実戦形式演習と添削で、到達確認と最終修正を図る 添削あり

※講座日程および学習カリキュラムについては、変更を行う場合があります。

- ご注意
- 構造設計1級建築士講習テキスト(通称:青本)は、本講座の教材に含まれません。なお、本講座の教材である「ポイント集」「修了考査問題集」に掲載している青本での該当するページ番号は、前年度の青本をお持ちの方向けの参考情報です。お持ちでない方は、本講座の受講には支障ありませんが、当年度版配付後にご活用下さい。

9月(公財)建築技術教育普及センター講習受講(2日間)
10/21(日)(予想) 構造設計一級建築士講習 修了考査